

うらほろ 社協だより

第177号

平成31年1月

〈発行〉

社会福祉法人

浦幌町社会福祉協議会

社協は地域福祉活動を応援しています



ー12月の南浦幌地区給食サービス／協力ボランティア：吉野ラポールの会ー

ふれあい・ささえ愛・みんなで楽しいまちづくりを推進

	事務局 長	監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	副 會 長	副 會 長	會 長	
他職員 一同	永澤厚 志	齊藤利 幸	松田宏 昌	鈴木山 芳	亀山藤 芳	佐藤堂 岩	經堂 夫	野々村 壽	松川則 子	鳴海孝 次	山田道 夫	岸田睦 睦	小林政 幸	齋藤弘 史	松原賀 子	村瀬政 昭

穏やかな年でありますことと
町民（会員）皆様のご健康と
ご多幸を心よりご祈念申し上
げます。

浦幌町社会福祉協議会

謹賀新年



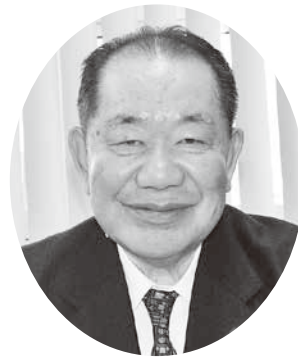
—— この社協だよりは、共同募金（助成金）の一部が使われております ——

ともに生きともにつくる

福祉社会を目指して

浦幌町社会福祉協議会

会長 村瀬 政昭



新年明けまして
おめでとうござい
ます。

町民（会員）の
皆様におかれまし
ては、希望に満ち
た新春を健やかに
お迎えのことと謹
んでお慶び申し上

げます。
旧年中は、当協議会事業の推進並びに「赤い
羽根共同募金運動」に対し深いご理解と多大な
るご支援・ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申
し上げます。

昨年を振り返りますと自然災害が猛威を振
い、地震や台風による豪雨によって全国各地に
多くの犠牲者と甚大な被害をもたらしました。
北海道においても過去に経験したことのない
大地震が胆振東部地域を襲いました。この震災
に対して当協議会も道社協から被災地社協への
支援要請を受け九月から十月にかけて延べ五日
間、安平町災害ボランティアセンターに職員を
派遣いたしました。

また、地震の影響で北海道のほぼ全域で電力
の供給が止まる「ブラックアウト」が発生し、全
道民が被災者となりました。私達は、この震災
を通じて日常生活における電力のあり難さを痛

感したと同時に、停電により生活が困難にさら
される要援護者への対応等、福祉分野における
新たな問題についても見逃してはなりません。
さて、本年十一月に、隔年で開催しています
二十一回目の浦幌町社会福祉大会・ふれあい広
場を保健福祉センターで開催する運びとなつて
おります。

開催の趣旨は、児童・障がい者・高齢者及び
社会的援助を必要とする人々への様々なニーズ
に対して活動を展開し、今後の展望について共
通の認識を深めると共に、本会の社会福祉事業
の推進に貢献された方々へ感謝の意を表する場
としていきます。多くの町民（会員）の皆様のご
来場をお待ちしております。

本年も昨年同様に地域福祉推進事業並びに介
護保険事業において、担い手の不足など様々な
問題をかかえながらも「ともに生きともにつく
る福祉社会」を目指し、誰もが住み慣れた地域
で安心していきいきと暮せるよう、役職員はも
とより関係機関・団体と連携を密にして積極的
に取り組んで参ります。

結びに、町民（会員）皆様の
健康とご多幸を心からご祈念申し
上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



浦幌町社会福祉協議会 評議員

評議員会は、社協の事業並びに運
営に係る重要事項の決議機関です。
本年も町民（会員）の代弁者とし
て役職員と共に奮闘して参ります。



住み慣れた地域で、安心して暮せるまちづくりをめざします

氏名	住所
部田 晃司	宝生
泉 元一	幾千世
越 坂 英史	平和
吉 原 敬司	寿町
小路 守昌	住吉町
野 口 常幸	住吉町
池 戸 信之	宝町
四 方 正美	稲穂
出 口 和枝	東山町
高 橋 ひろ子	寿町
服 部 信次	北町
菅 原 公一	厚内
木 下 和恵	末広町
志 賀 幸雄	東山町
田 中 重雄	北町
木 下 容子	末広町
米 澤 淑恵	住吉町
加 藤 利子	東山町
川 畑 スエ子	栄町
岡 田 洋子	共栄
上 谷 内 加知子	住吉町



栄

町安田

ヨシ子

さん

勝是

さん

金婚おめでとぅございます

苦楽を共に

連れ添って五十年!

ボランティア活動ギャラリー



プルタブの選別と計量

2台目の車イスを目指し奮闘中。
現在250kg。あと450kg!
—ボランティアいちげの会—



一人暮らしの高齢者を対象に
秋と冬の年2回のお食事会にご招待
—商工会女性部—



年末の給食サービスは、恒例のバイキング
料理で、おもてなし —吉野ラポールの会—

浦幌町の高齢化率

—平成30年12月1日現在 () 内は前年比—

◎ 総人口 4,775人
(-95人)

◎ 総世帯数 2,287世帯
(-7戸)

◎ 高齢者人口 (65歳以上) 1,939人
(-14人)



◎ 高齢化率
40.6% (+0.5%)



—吉野ラポールの会21年間の活動が認められ
道新ボランティア奨励賞を受賞—



生活支援コーディネーター見聞録

生活支援コーディネーターが見聞きしたことを「コーデ君」を通して連載でお伝えします。
第7回は、南浦幌地域の住民が中心となって活動する集いの場「1・2・サロン」をご紹介します。

月一回、住民主体の「交流」と「買物支援」の場に



▼人気のフロアカーリングなどで交流



▼町内のお店や地元農家さんの協力でパンや野菜を販売して買物支援！



▼サロンは地域のボランティア団体を中心に南浦幌地区住民座談会の参加者で運営しています。地域の少子高齢化に「前向きに」一歩踏み出して活動しようという気持ちで「1・2・サロン」と名付けたそうです。介護予防の体操、軽スポーツや趣味活動で交流した後、パンや野菜を町内のお店や農家さんの協力によりボランティアさんが販売。交流の場と地域課題である買物支援を組み合わせた新しい活動に注目です。

地域の高齢化に前向きな一歩を

「1・2・サロン」(吉野公民館)



1・2・サロン開催案内

日 時：2/27、3/27（第4水曜日）
10時～11時30分

※パン等の販売は11時頃から

場 所：吉野公民館

参加料：100円（おやつ、コーヒー代）



コーデ君より一言

当初は吉野ラボールの会の活動でしたが、南浦幌地区住民座談会の参加者も加わり活動に広がりを見せています。現在は、会場の吉野公民館まで自力で来られない人も参加してもらえるよう送迎方法について住民・町・社協で協議をしています。



茶話会・座談会のご案内

ささえあい茶話会

日時：2/15（金）、3/15（金）
15：00～17：00

場所：コミュニティカフェ ひとやすみ
（栄町、多田医院跡）

※コーヒー、お菓子代として300円がかかります

南浦幌地区住民座談会

日時：2/26（火）、3/26（火）
10：00～12：00

場所：吉野公民館

お茶やコーヒーを飲みながら、楽しくお話しして気楽に意見交換してみませんか！

社会福祉事業資金として 善意の寄付


(平成30年10月5日～平成31年1月7日)

常日頃、地域福祉の推進に深いご理解を賜り温かいご支援とご協力をいただいておりますことに心より厚くお礼申し上げます。

この度、次の方々より社会福祉事業資金として多額の寄付並びに物品等をお寄せいただきました。このご厚志に対し感謝をいたすと共に紙上をもってお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

◎美園岸田睦様 御尊父様のご逝去に際し 100,000円	◎合流春日谷健治様 御内室様のご逝去に際し 100,000円
◎宝町今野重宏様 御母堂様のご逝去に際し 30,000円	◎栄穂広瀬雅彦様 御尊父様のご逝去に際し 50,000円
◎厚内木下玲子様 座布団・タオル・オムツ等を在宅福祉活動に	◎活平江ノ上藤四郎様 御令室様のご逝去に際し 100,000円
◎帯富佐藤真一様 御尊父様のご逝去に際し 100,000円	◎活平谷川将様 御母堂様のご逝去に際し 100,000円
◎東山町工藤誠一様 御母堂様のご逝去に際し 50,000円	◎万年桑原幸雄様 御母堂様のご逝去に際し 100,000円
◎北町犀川忠一様 御令室様のご逝去に際し 100,000円	◎活平朝日清光様 御母堂様のご逝去に際し 100,000円
◎寿町安藤清枝様 紙おむつ・口腔ケア用品等多数 御母堂様のご逝去に際し 100,000円	◎万年坂下禮子様 12月の市街地区給食サービス利用者さんへ 手編み靴下カバー19足をプレゼント
◎浦幌ライオンズクラブ様 	◎南町志谷昭博様 社会福祉事業資金として 3,000円
 歳末義援金を社会福祉事業資金として 30,000円	◎南町志谷博資様 社会福祉事業資金として 10,000円
	◎帯富小川和文様 御母堂様のご逝去に際し 50,000円
	◎緑町大谷トクエ様 御主人様のご逝去に際し 100,000円

♡♡ プルタブをご寄付いただきありがとうございます ♡♡

	稲穂	米川真里子様	0.2kg	厚内	吉田豊一様	0.7kg
	桜町	野田英則様	0.4kg	厚内	差間ミツ様	1.7kg
	東山町	安藤裕子様	1.0kg	中山産業株式会社様		3.7kg
有限会社 レアス (使用済み切手多数含む)			5.2kg	匿名でご協力いただいた方々		0.8kg